

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	06-01-18-06
事務事業名	就学事務事業	根拠法令・要綱等	学校教育法施行規則 備前市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則
事業開始年度		問合せ先	学校教育課
大項目 基本目標	健全で自立したまちづくり	担当課(室)	学校教育課
中項目 基本施策	簡素で効果的な行財政運営	職・氏名	学事係長・磯本宏幸
小項目 施策	その他事務管理	電話	64-1840

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	市内全小・中学校の児童生徒及びその保護者
目的(何のために)	円滑な就学・転入学事務の実施
行政活動(どのような方法で)	学齢簿の作成及び転入学事務 就学時健康診断の実施や就学通知書の作成及び発送 指定校変更や区域外就学に関する事務 周知のための広報活動
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	法に従った適正な就学によるよりよい教育の提供

事業の実績					
活動実績	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	広報活動	回	2	2	2
	就学時健康診断通知	通	342	360	324
	就学通知(小・中)	人	748	768	694
	直接事業費	千円	0	0	0
	人件費	千円	3,050	2,910	1,989
	事業費計	千円	3,050	2,910	1,989
	国県支出金	千円			
	受益者負担	千円			
	市一般財源	千円	3,050	2,910	1,989
必要人員	人	0.40	0.35	0.26	
結果指標	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	広報活動	説明	広報びぜんを通じた就学時健診等の広報回数		
	結果指標量	回	2	2	2
	対前年比	%	-	100.0%	100.0%
	活動コスト	円	305,000	291,000	198,900
結果指標	就学時健康診断通知	説明	就学時健診の通知発送人数		
結果指標量	人	342	360	324	
対前年比	%	-	105.3%	90.0%	
活動コスト	円	1,525,000	1,455,000	994,500	
単位当たりコスト	円	4,459	4,041	3,069	

事業の成果			
成果指標名	事業の性質上成果指標の設定はできない。	式又は説明	
成果指標量	17年度	18年度	19年度
対前年比	-	-	-
到達目標値	-	到達目標年度	-

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

(平成19年度事業)

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	A
目的	<input checked="" type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	課題認識	学校教育法等に基づき実施しており、実施が妥当な事業である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している		
行政活動	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない	課題認識	事務の簡素化を図るとともに、正確な事務が求められることから、事務手順の見直しを行っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の意図する成果 <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない <input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
市の関与	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	課題認識	事務の簡素化を図るとともに、正確な事務が求められることから、事務手順の見直しを行っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい <input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難 <input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある		
効率性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求め職場内で改善に努めている <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	課題認識	事務の簡素化を図るとともに、正確な事務が求められることから、事務手順の見直しを行っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		
職 場	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	課題認識	ホームページや市広報等を活用して市民への情報提供を行っている。
	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある		
目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	課題認識	ホームページや市広報等を活用して市民への情報提供を行っている。
	<input type="checkbox"/> 効果指標は前年度より向上している <input type="checkbox"/> 効果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある		
有効性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	課題認識	ホームページや市広報等を活用して市民への情報提供を行っている。
	<input type="checkbox"/> 効果指標は前年度より向上している <input type="checkbox"/> 効果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある		

平成20年度の状況		説明	法に基づいた事務であるので、事務の簡素化は図っていくが、今後も継続していく必要がある。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している		
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了		
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している			
目標値	2	結果指標量	320
成果指標量	-		

総合評価		評価区分<A~E>	B
正確性を損なわず、事務の簡素化を図るため手順の見直しを検討するとともに、法に基づいた処理を滞りなくすすめていく必要がある。			

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
<input type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	事務マニュアルに基づく職場内研修の実施	平成21年度	課内の職員全員が対応できることで市民への適時の対応ができる